

宅建士試験の概要(参考) 令和7年度 宅地建物取引士試験 受験状況抜粋

全体		一般申込者		登録講習修了者	
申込者	306,099人	申込者	249,177人	申込者	56,922人
受験者	245,463人	受験者	194,543人	受験者	50,920人
受験率	80.2%	受験率	78.1%	受験率	89.5%

試験の基準及び内容

宅地建物取引業に関する実用的な知識を有するかどうかを判定することに基準が置かれています。試験の内容は、おおむね次の通りです。

1. 土地の形質、地積、地目、種別並びに建物の形質、構造及び種別に関すること。
2. 土地及び建物についての権利及び権利の変動に関する法令に関すること。
3. 土地及び建物についての法令上の制限に関すること。
4. 宅地及び建物についての税に関する法令に関すること。
5. 宅地及び建物の需給に関する法令及び実務に関すること。
6. 宅地及び建物の価格の評定に関すること。
7. 宅地建物取引業法及び同法の関連法令に関すること。



試験申込の流れ

受験手数料 **8,200円**(予定)

試験案内の配布

インターネット : 6月上旬(予定)

※(一財)不動産適正取引推進機構HPに掲載

郵 送 : 7月上旬(予定)

受験申込の受付

インターネット申込 : 7月1日(水)~7月31日(金)(予定)

郵 送 申 込 : 7月1日(水)~7月15日(水)(予定)

● 試験の方法

50問・4肢択一式による筆記試験 ※ただし、登録講習修了者は45問です。

● 受験資格

日本国内に居住する方であれば、年齢、学歴等に関係なく、誰でも受験できます。

● 試験日

10月第3日曜日に実施されます。2026年は10/18(日)の予定です。

● 合格発表

試験の26日後(土・日・祝を除く)に行われます。2026年は11/25(水)の予定です。

※2025年は11月26日(水)